

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	展示事業			事業番号	008-063
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用	部	学芸課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	延べ宿泊者数			
		寄与するKPI	有	現状値	1,031,854人(2018年)	目標値	1,400,000人(2025年度)	
		有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9		
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	昭和 55 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	博物館法・文化財保護法			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民及び本市への来訪者	対象数	単位	
			—	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	常設展示による堺の通史や多様なテーマによる企画展・スポット展示等を通して、市民及び来訪者に堺市の歴史文化を紹介することで、都市魅力の創出を図る。また、魅力的な企画展等を開催することで堺への集客促進や来館者増に寄与することを目的とする。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	博物館の基本展示である常設展示のほか、テーマをしばり深く掘り下げた内容を紹介する企画展等を開催する。また、これらの展覧会に付随する図録の作成や講演会などの関連事業も併せて実施する。なお、令和3年度からは、さかい利品の杜で実施していた展示系業務を当該事業に統合して実施している。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注者			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	開館1日あたりの観覧者数	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	200	300	400	400
			実績値	162	379		
		達成率	81%	126%			
	当該指標を選定した理由	開館日の増減で左右されない数値であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	展示観覧者総数／開館日					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	特別展・企画展等の開催回数 (利品除く)	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	5	5	5	
			実績値	5	5		
		達成率	100%	100%			
	当該指標を選定した理由	観覧者の増加を図るためには、魅力ある特別展等の開催が必須のため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	当初の事業計画（展覧会等の開催計画）に沿った特別展・企画展等の開催回数					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	展示事業	事業番号	008-063
-------	------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	6,255	13,837	18,640	17,026	20,434
13 財源					
国支出金			2,850	3,176	6,746
府支出金			0		0
市債			0		0
内 其他 (助成金・物品売払収入)	618	0	4,640	1,000	846
内 受益者負担金(使用料、手数料等)	804	1,337	5,188	1,986	3,376
内 一般財源	4,833	12,500	5,962	10,864	9,466
14 人件費 (b)	25,420	32,720	36,860	36,860	36,590
15 年間経費(c)=(a)+(b)	31,675	46,557	55,500	53,886	57,024

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち 一般財源	項目	年度	事業費	うち 一般財源	
								R4
謝礼金	R4	決算	863	展覧会運搬展示業務	R4	決算	5,251	3,401
	R5	予算	1,852		R5	予算	4,320	548
旅費	R4	決算	598	広報資料製作業務	R4	決算	1,052	90
	R5	予算	933		R5	予算	1,500	0
需用費	R4	決算	1,020	図録製作業務	R4	決算	3,475	2,275
	R5	予算	849		R5	予算	3,770	2,924
役務費	R4	決算	198	各業務委託料	R4	決算	857	557
	R5	予算	200		R5	予算	1,150	800
会場設営業務	R4	決算	3,581	使用料及び賃借料等	R4	決算	131	131
	R5	予算	3,500		R5	予算	2,360	2,360

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 年間の観覧者数 (博物館 + 利晶の杜)	人	59,689	118,475
② 上記①にかかる年間経費	千円	46,485	53,866
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	779	455

備考 (算出についての説明等) 観覧者数は2館の展示観覧者数。

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>令和4年度は、コロナ禍が収束に向かい人々が少しずつ外出できる環境になったことを受けて、堺市博物館に来館いただけるよう企画展に関連付けて新しいテーマの講座を実施したことや、HP・YouTube・SNSを用いて積極的に発信をおこなったことにより、成果指標である来館者数が増加し、昨年度以上、事業の効率性が向上したと考える。(①企画展 古墳が変わるー百舌鳥古墳群から新たな時代へー、②企画展 人とモノが行き交う中世・堺ー流通の考古学ー、③特別展 堺と武将ー三好一族の足跡ー、④企画展 堺のくらしと風景特集展示、⑤ 郷土玩具の世界)</p>
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>堺の歴史・文化の魅力を知っていただくための取組として、展示概要をYouTubeによる動画配信する他、SNSを積極的に活用し、常設展や企画展などの情報発信を行ってきた。このことにより、コロナ禍の中、外出を控えていた方々や、遠方の方々が、堺の魅力に興味を持たれ、実際に足を運んでいただけたことで目標値を上回る入館者の増となり、ひいては来堺宿泊者数の増にも寄与したものと考える。</p>
----	---